

2022年12月 紀南病院 研修医通信 Vol.124



2022年12月の約1ヶ月間紀南病院で研修させて頂きました。

研修は診療所研修を中心に、神島の離島にある診療所でも研修させていただきました。普段市中病院で研修しており診療所の先生とは紹介状で繋がっていましたが、実際に診療現場で研修することは初めてでした。診療所では先生方は患者さんに本当に寄り添っており信頼関係が築かれていることを目の当たりにしました。また実際に在宅医療を行っている先生から、在宅医療を依頼する際に在宅医療の目標を話し合っておいてほしいなど生の声が聞けたことがとても学びになりました。

鈴木先生、福井先生、内科の先生方、津呂橋さん、コメディカルの方々など大勢の方にお世話になり、大変有意義な1ヶ月を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

鈴鹿回生病院研修医2年目 田中瑞季

縁もゆかりもなく、辛い思いはしないかとドキドキしながらこの地域に来ましたが、みなさんがあたたかく受け入れてくださったので、とても楽しく過ごすことが出来ました。また、普段の病院の研修では体験できないことを紀南病院や診療所での研修でさせていただきました。特に診療所では、患者さんの一部分だけでなく全身や心・生活のことも診られていることに感銘を受けました。

山や川、海といった自然を近くで感じる事が出来てとてもいいところだと思いましたが、また機会があれば是非来たいです。とても貴重な経験をさせていただいた1ヶ月でした。これから医師として働く上で、今回の研修で学んだことを活かしていきます。本当にありがとうございました。

伊勢赤十字病院研修医2年目 岡本樹

紀南での地域研修は、毎日がとても充実していてあっという間の1ヶ月間でした。

土日には父母を連れ出してこちらを観光するほど、紀南が大好きになっていました。

またゆっくりと観光に来たいと思います。

1ヶ月こちらで生活をして徐々に地域の名前や土地勘がついてきたところだったので、これで終わってしまうのか...と少し寂しい気持ちもあります。

院内研修では佐藤先生に内科的管理を教えていただき、とても貴重な学びとなりました。

1ヶ月私達の研修のために多くの方々のお世話になり、忘れられない思い出や経験がたくさんできました。これから自分が進む診療科でも今回学んだことを活かして診療にあたっていきたいと思います。誠にありがとうございました。

鈴鹿回生病院研修医2年目 野呂朱里

私は伊勢に実家がありますが、志摩より南、熊野方面には初めて訪れさせていただきました。各所診療所は陸の孤島となっていて、生活様式など疑問に思っていたのですが、地域の方とお話する機会も設けていただけてその地の生活様式や歴史、住む理由があることを理解できました。特に海岸部の地域は崖に住居が立っており、足腰の強さに驚くとともにそれは長生きするだろうと妙に納得しました。地域研修で一番思ったことは、日本国内どこでも一定水準の医療を提供できるよう努力されていることで、山間部や沿岸部、離島でも市中と同様の医療を提供していることには感動しました。紀南病院のスタッフはじめお会いする方皆とても優しく、短い期間でしたが紀南病院でしか体験できないことばかりであり刺激的で楽しい時間でした。1ヶ月間ありがとうございました。

桑名市総合医療センター研修医2年目 川邊健人